

無言清掃 ～なぜ黙って掃除に取り組むのか～

七中では、掃除の時間「無言清掃」に取り組んでいます。ではなぜ無言で掃除をするのか。それには以下のような理由があります。



- 「勤労の心が育つ」短時間の掃除を黙々と取り組むことで、勤労の尊さを学ぶことができる。
- 「気づく心が育つ」会話がないうことで、回りに気を配るようになり、困っている友達に気づいたり、汚れているところに気づいたりすることができる。
- 「感謝の心が育つ」手伝ってくれた友達に感謝し、学習している校舎や教室に感謝する心が育つ。
- 「我慢する心が育つ」いやなことから逃げない忍耐力がつく。

「掃除は、会話によって必要な情報を共有しながら行った方が、効果的ではないか。」という考えもあります。確かにそれもそうです。掃除を「しなければならない作業」と捉えると「いやなことだから、効率よくさっさと終わらせよう。」と考えてしまいがちです。しかしそれだと教育効果は薄れてしまいます。ですから学校における掃除の時間は、「自分と向き合う時間」でもあると考えています。校舎の汚れた部分やサボりたいと考える自分と静かに向き合うことを通して、一人一人が持っている「誰かのために何かしたい」という温かい心を大きく育ててほしいという思いを込めて…

今日も七中の掃除の時間には、机や椅子を移動させたり、ぞうきんを絞ったりする音が静かに響いています。



留守番応答電話運用が開始されました

先日、八代市教育委員会からご案内がありましたとおり、八代市立小・中・特別支援学校において、留守番電話が導入され、8月25日より運用開始となりました。運用時間は以下のとおりです。

- 授業日の17:00～翌日8:00まで（長期休業期間は16:45～翌日8:15まで）
- 土日、祝日 8月13日～15日 12月29日～1月3日

※休日を除き、時間外の緊急の連絡は、八代市教育委員会学校教育課（33-6133）です。

また、欠席連絡につきましても、学校安心安全メールの積極的なご活用ありがとうございます。欠席理由を詳細に書いていただいているご家庭も多く、生徒の状況がよくわかり大変助かっております。

よろしく願います

今後とも、教職員一人一人が心身ともに健康を保ちながら、子どもと向き合う時間を確保することができるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



七中生の活躍です

今回も、本校生徒が各方面で活躍していますので紹介します。

<城南中学生新人バドミントン大会>

- 女子団体 準優勝（八代7th）宮崎凜桜、久保田陽菜、中島美咲、片山愛友、宮田七奏（県出場）
- 男子個人 3位（ダブルス） 廣瀬瑞起、橋本凌太郎（県出場）
- ベスト8（シングルス） 廣瀬瑞起（県出場）
- 女子個人 ベスト8（ダブルス） 久保田陽菜、宮崎凜桜（県出場）
- ベスト16（ダブルス） 片山愛友、宮田七奏（県出場）



<八代市交通安全ポスターコンクール>

優秀賞 萩平隆叶 ※作品は10/2から市役所1階に展示されています。